

公共イノベーション部門
モビリティ・通信事業本部

MRI 三菱総合研究所



先進技術の未来を予見し、事業戦略・政策の変革を共に先駆ける

Mission

自動運転やドローンに代表されるモビリティ技術、情報通信・放送に代表されるデジタル技術は、急速な発展とともにあらゆる場所に溶け込み、現代の生活や企業活動に欠かせない社会基盤となっています。

政策や経営を取り巻く環境において、さまざまな社会課題への対応などが求められる中、産業構造や事業の革新により生産性を向上し、イノベーションを持続的に創出するため、次世代のモビリティ・通信技術を使いこなしていくことが一層重要となっています。

モビリティ・通信事業本部は、先端技術への深い理解と豊富な実績、先進的知見と将来見通しに基づき、政策・産業・技術に関する調査コンサルティングから、社会実証の企画・遂行、デジタル技術を活用した産業・事業イノベーションの実現支援まで、一貫したサービスを提供することにより、お客さまが直面している課題を解決します。

Service

モビリティ・通信事業本部の代表的な提供サービスは以下のとおりです。

モビリティ戦略コンサルティング

- 自動運転サービス地域実装支援
- 空港運営コンサルティング

次世代テクノロジーコンサルティング

- ドローン・空飛ぶクルマの動向調査、地域実装支援
- 新たな衛星通信システムの研究開発支援、技術基準検討

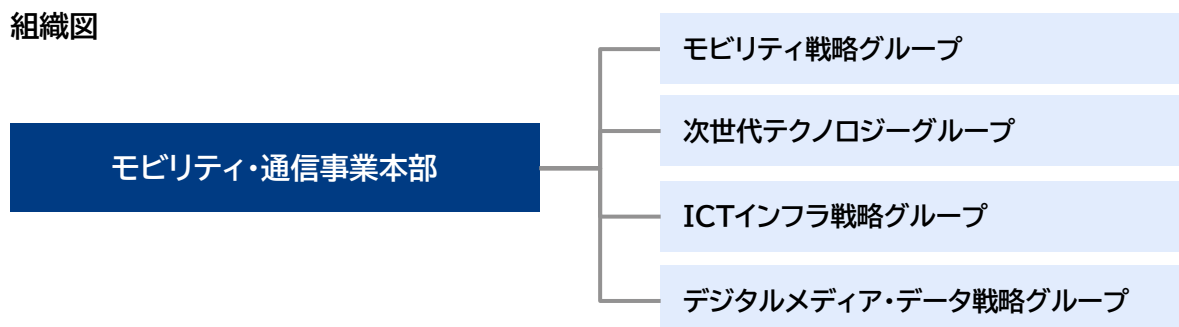
ICTインフラ戦略コンサルティング

- 電波・通信・放送分野の政策・産業・技術に係る調査・戦略コンサルティング
- ICTインフラ・デジタル技術の活用に係る実証支援、事業化および実装支援

デジタルメディア・データ戦略コンサルティング

- コンテンツ産業の成長支援と新技術の活用に係る調査・戦略コンサルティング
- データ利用環境の整備とEBPMの推進、デジタルツールの社会実装支援

組織図



Group

モビリティ戦略グループ

モビリティ戦略グループは、自動車交通や鉄道、航空・空港といった「移動」の高度化、整備・実用化・普及に寄与することで、安全で効率的、かつ自由な移動を実現し、地方の足の確保、新産業の創出などの社会課題の解決につなげることを使命としています。

具体的には、自動車交通については自動運転や電動化を支えるインフラ（電子地図、無線通信、非接触給電等）の政策立案や技術開発のコンサルティング、モビリティデータの収集や利活用の実証支援、将来の道路に関する事業ビジョン策定コンサルティング、モビリティサービスの事業化コンサルティングなどを行っています。また空港についてはエアサイドシステムやグランドハンドリングの高機能化、CO2削減推進コンサルティングを行っています。

代表的なサービス(プロジェクト)例

- ① モビリティデータ流通・利活用に向けた調査検討、実証、事業化支援
- ② V2Xに関する調査、サービス設計、実証、制度化支援
- ③ 自動運転等の新モビリティの実証、地域実装、制度化支援
- ④ 非接触給電の実証、制度化、導入支援
- ⑤ 空港運営効率化(グランドハンドリング効率化、DX)コンサルティング

次世代テクノロジーグループ

“空”の利活用は今、大きな変革期を迎えようとしています。ドローンや空飛ぶクルマといった次世代の航空モビリティの実装を目指し、産官学の連携による検討が進められ、また、航空交通システム全体としても、将来の変革に向けた具体的な施策が進められています。一方、モビリティの高度化、デジタル社会の進展の基盤として、電波の有効利用がますます重要になっています。特に、上空や海上を含めたグローバルな通信インフラの提供にあたっては、衛星やHAPS※1といったNTN※2の活用が期待されています。

当グループは、制度設計のための調査研究や国際標準化、実証実験の推進を通じ、こうした次世代テクノロジーの社会実装、事業推進をご支援します。

※1 高高度プラットフォーム(High-altitude platform station)

※2 非地上系ネットワーク(Non-Terrestrial Network)

代表的なサービス(プロジェクト)例

- ① ドローン、空飛ぶクルマの制度設計・国際標準化に向けた調査
- ② 次世代航空モビリティの利活用や運航管理システムに係る技術実証、地域実装支援
- ③ 航空管制やCNSに関する調査、システム検討
- ④ 電波監視システムに関する調査研究、国際標準化、システム更改支援
- ⑤ 電波有効利用のための周波数共用検討や技術試験に係る調査検討
- ⑥ 衛星通信やHAPSに関する調査、研究開発支援

Group

ICTインフラ戦略グループ

2030年代のBeyond 5G(6G)時代には、電波・通信・放送などICTインフラとAI・ロボティクスなどさまざまなデジタル技術の活用により、産業や生活は様変わりすることが予想されます。こうした次世代ICTインフラの整備や産業・社会のDX推進に資するグランドデザインと新たなエコシステムの形成が求められています。

ICTインフラ戦略グループでは、官民共創型の事業開発を目指し、次世代ICTインフラの整備、電波の有効利用、関連市場の競争政策・産業政策等に関わる制度設計の支援から、次世代技術の社会実装に資する実証(PoC)の組成から運営、最新の政策・産業・技術動向等を踏まえたサービス・ソリューション開発や経営・事業戦略の立案支援など、幅広いサービスを提供しています。

代表的なサービス(プロジェクト)例

- ① 周波数割り当て、電波の安心・安全に係る技術基準等に関する調査
- ② 電波・通信・放送分野における涉外戦略、サービス・事業戦略に関する調査・コンサルティング
- ③ ローカル5G開発実証事業、自動運転など次世代ICTインフラの実装に係る調査・実証支援
- ④ 公共安全分野のデジタル化やモバイルシステムの開発・運用に係る実証・実装支援
- ⑤ 衛星放送再編、放送・通信連携など放送基盤の高度化に関する実証・実装支援
- ⑥ Beyond 5G(6G)、ブレインテックなど次世代技術の社会実装に資する産業連携・ファシリテーション

デジタルメディア・データ戦略グループ

さまざまなデジタルツールが普及し、メタバースや生成AIなどの新たな技術が生まれる中で、それを適切に使うルールを定め、効果的に活用するための方策を見いだすことが求められています。

デジタルメディア・データ戦略グループでは、デジタルメディアとしてのコンテンツ産業の成長支援と新技術活用のための調査研究の実施、戦略立案、インターネット上の違法有害情報(例:誹謗中傷、偽・誤情報、海賊版)対策に関する調査研究、コンサルティングを支援いたします。また、EBPM実現のためのデータ整備から収集、分析などの一連の事業の実施や、マイナンバーカードなどのデジタルツールを活用した地域課題の解決、個人情報保護法などデータ利活用環境の整備をご支援いたします。

代表的なサービス(プロジェクト)例

- ① コンテンツ産業の成長支援
- ② メタバースや生成AIなどの新技術活用枠組みの検討支援
- ③ インターネット上の違法有害情報(例:誹謗中傷、偽・誤情報、海賊版)対策の調査研究、コンサルティング
- ④ コロナ政策に対するEBPM実現支援
- ⑤ マイナンバーカードなどのデジタルツールの社会実装支援
- ⑥ 個人情報保護法などデータ利活用環境の整備に関する調査研究、コンサルティング

お問い合わせ先

株式会社三菱総合研究所 モビリティ・通信事業本部
〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目10番3号
TEL:03-6858-3637 E-mail:mcu-g@ml.mri.co.jp